

荒川太郎右衛門地区自然再生協議会
合意結果シート（平成15年度）

自然再生推進法 で定める項目		合意事項	合意内容 (理由)	協議会 開催日	備考
協議会の設立		設置要綱	(自然再生推進法に則り円滑な運営を行うため)	第1回 7月5日	
自然再生 全体構 想作 成	自然再生の対象となる地区	対象地区名称	太郎右衛門自然再生地 (公募の結果多数及び歴史的背景による)	第1回 7月5日	
	自然再生の目標	目標の方向性	現況の湿地環境を残す 乾燥化防止・攪乱の創出・水質確保 から水の確保を検討する それに伴い流水環境も検討する 水の確保に関しては冠水頻度の増加や湧水等の持続的方法を検討する(ポンプアップや大規模工事は考えない) 本川の環境も今後の課題とする	第2回 9月6日	現時点での内容で、最終ではない
	協議会に参加するものの名称及び名前、またその役割分担	委員の名称、名前	協議会名簿による。	第1回 7月5日	
		委員長、副委員長の選出	議会の進行を円滑にすすめるため	第1回 7月5日	
	事業概要(方針)	水確保の方法	雨水の利用を図る(近辺の高水敷の水を集める、場合によっては農業用水) 掘削して上池に水を集める(3m程度) 高水時に本川から導水する池の連結を図る(手法は検討) モニタリング重視(順応的管理) 市野川の水を引く(湿地を使った浄化、コストを下げる)	第3回 10月19日	現時点での内容で、最終ではない
	その他必要事項				